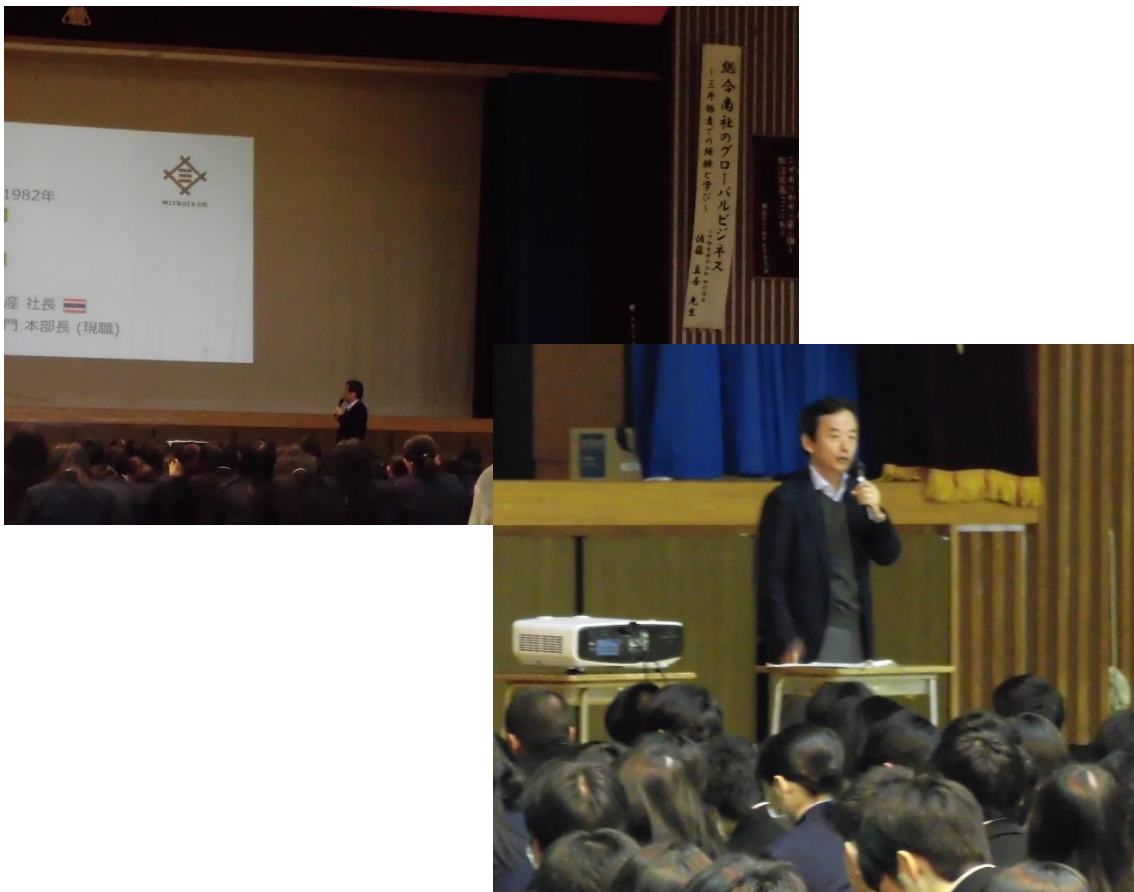


平成29年度 「世界の人たれ」 講演会

下記のとおり世界の人たれ講演会を実施しました。

1 講演概要

- (1)日時会場 3月19日(月) 2, 3限(9:50~11:40) 第一体育館
- (2)対象 1, 2年生、及び保護者
- (3)講師 佐藤 真吾 氏(松江北高等学校普通科第28期卒(昭和52年度))
三井物産株式会社 執行役員 機械・輸送システム第一本部長
前 タイ国三井物産社長
- (4)演題 『総合商社のグローバルビジネス ～三井物産での経験と学び～』



講演会の様子

2 感想（抜粋）

・1年女子

「グローバル社会になる」とよく聞きはするけど、具体的なことは全然想像できていませんでした。今日の講演会を聞いて、グローバル社会を目の当たりにした気がします。三井物産の事業はとても多様な種類のことを多くの国とつながりながらやっていて、本当にびっくりしました。特に心に残った事業は貧しい国の領域の海で、天然ガスを掘り起こすものです。豊かな資源を持っていても、それを活用するお金や技術のない国の手助けをすることで、貧しい国を救うというのは、先進国のあるべき姿のような気がしました。今までは、そのような他国の手助けと聞いたら、国が行う公事業だと思っていたので、私企業が進んで世界とつながり、他国の役に立つことをしていると知って、ほんの一部ではあるけど、グローバル化のとても良い一面を拝見できたなあと思いました。また、他国との関係に関わらず、何かや誰かとつながるにはコミュニケーションがとても大切だと改めて感じました。佐藤先生のように相手の良い所を見つけて、積極的に会話していきたくくなりました。いつもは感じるこのできない広い世界を見せていただき、ありがとうございました。

・1年女子

松江北高の卒業生である佐藤先生の話を書いて、北高の卒業生が今、世界のいろんなところで活躍されていて、驚いた。現代社会では、グローバル化が進み、世界進出している日本の会社も増えている中で、常に世界や海外に視野を広げて考えることが大事だと思った。でも、まだ高校生の私たちにとっては、世界に目を向けるところか、自分たちの身近な地域である“松江”の現状すら目を向けられていないと思う。松江は、少子高齢化などの大きな問題をかかえる中で、私たちにできることはないかを友達と地域課題研究などを通して考えてきたので、私たちに今できることというのを身近なところから考えていって、徐々に徐々に世界へと、視野を広げられるとよいと思った。だから、私はいきなり世界をみるのではなく、自分のペースで世界へと目を向け、グローバル化の社会の中で私たちにできることは何か考えられたらよいと思った。

・1年男子

講演を聞いて、世の中のことや、自分たちの近い未来の生活について考える上でのよい参考となりました。今まで知らなかった仕事内容が多くあり、改めてこの社会には様々な仕事があり、それぞれの仕事に就く人がいて、社会は様々な仕事、その仕事に就いている人によって支えられていて、出来上がっているということを感じました。自分がもし仕事についたとき、人のために何かできればいいと思っているので、もっと様々な仕事を知り、自分が今、平和な世の中で安全に便利に生活できているのは、多くの人によって支えられているということを学んで、自分の職業選択に少しでも役立てられたらいいと思いました。海外での仕事についてのお話も聞いて、海外の人と(違う言語の国の人と)同じ目標をもって、仕事をするのは、とてもいいなあと感じました。今の世の中、全ての国に行くことができるグローバル社会で、自分の国だけではなく、他の国、世界の様々な国へ貢献することが可能になっています。そんな社会に少しでも貢献できるように、海外での仕事はとても興味深かったです。今日の講演で、視野を広くして見渡すこと、挑戦することの大切さを学ぶことができました。

・2年男子

商社での仕事の内容を聞いて、海外で仕事をしていて言葉が通じなかったり、文化の差があったりして大変そうだと思います。ただ文化の違いとかは経験していた方が今後のためにもいいと思うし、一度でいいからアマゾンの大自然を体験したいと思いました。僕は将来は AI 技術が進んで言葉の壁はなくなるであろうと考えていましたが、会話をする相手との間に機械を置いて話すよりも、相手が日本語をしゃべってくれる方が何倍も親近感があるので、やっぱりこれからも外国語の勉強は必要なんだなと思いました。

・2年女子

佐藤先生の「人生の中で決断する時は多くありますが、そのために必要になってくるのが様々なことを考えることだと思います。」という言葉聞いて、学ぶということに無駄なことは何一つないのだなあと思いました。様々なことに興味を持ち、自分の思うように前へ突き進んでおられる佐藤先生を尊敬しました。私は勝手に、島根県のような田舎出身では、都会に行ってもそう活躍などできるはずがないと今まで思っていました。しかし、小・中・高と私と同じ学校に通っておられた佐藤先生は、海外で数多くの事業にたずさわって成功し、活躍されてきたということを知り、可能性は無限大なのだと思います。国内の事柄にもまだあまり目を向けることができていませんが、これからはグローバル化に伴い、海外にも進んで興味を持つことが必要だと思います。最後のまとめの中で印象に残ったことは「挑戦すること」と「Enjoy your life」です。挑戦するために様々な準備を自分で努力して行い、失敗ばかり考えず、そして人生を楽しむことができるように頑張りたいです。また、失敗したときにはその原因をしっかりと分析をし、次の成功に向けて活かしていきたいです。